



枕崎市

# 市議会だより

2019

9

月号

No.306



さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつり

3尺玉花火：市内在住の田中和彦さん撮影（写真中央）

## 主な記事

### contents

- 委員会審査の概要 ..... 1 P
- 議案と結果 ..... 4 P
- 一般質問 ..... 5 P
- 編集後記 ..... 9 P

発行●枕崎市議会

編集●枕崎市議会報調査特別委員会  
〒898-8501 枕崎市千代田町27番地  
TEL.0993-72-1111

# 枕崎市森林環境譲与税基金条例の制定 についてなどを可決

## 令和元年第3回定例会

令和元年第3回定例会は、6月7日から28日までの22日間の会期で開かれました。

この定例会では、予算関係議案3件、条例の改正6件のほか、陳情などについて審査を行い、13日・14日の本会議では、8名の議員が一般質問を行いました。

## 委員会審査の概要

### 総務文教委員会

#### ○議案第9号

枕崎市報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について

本件は、国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正に伴い、選挙長等の日額報酬の額を改定しようとするもので、今回の改正は、最近における物価の変動等を踏まえ、選挙長、投票所及び期日前投票所の投票管理者、開票管理

る。

#### ○議案第11号

枕崎市税条例の一部を改正する条例の制定について

本件は、地方税法の一部改正により、軽自動車税の特例措置等の見直し等がなされたことに伴い、所要の改正をしようとするものである。

**問** 個人の市民税の非課税の範囲の改正で、非課税措置の対象に単身児童扶養者を追加することについて、事実婚でない者の確認はどのようにするのか。

**答** この対象となる方は、事実婚でないことを確認した上で支給される児童扶養手当の受給者であり、児童扶養手当の受給資格審査の段階で事実婚状態ではないことが確認されるので、児童扶養手当の受給者は対象となると考えればよい。

#### ○議案第15号

枕崎市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

本件は、工業標準化法及び住宅用防災機器の設置及び維持に関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部が改正されたことに伴い、所要の改正を行うものです。

**問** 特定小規模施設とは何を示しているのか、また、本市において対象施設は何件あるのか。

**答** 特定小規模施設とはカラオケボックス、病院等など延べ面積が300平米未満の施設であり、本市の対象施設は12カ所、全施設とも特定小規模施設用自動火災報知設備等を既に設置している。

#### ○議案第18号

訴訟上の和解について

本件は、総務文教委員会・産業厚生委員会連合審査会を開催し、

秘密会で審査いたしました。



#### ○陳情第1号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を高めるため、2020年度政府予算に係る意見書の提出を求める陳情

**問** 本陳情は、明和町在住の方から提出されたものです。

**答** 本市の教職員の定数について現在充足しているのか。

**答** 現在のところ1名の欠員が生じている。また県内でも特別支援学級がふえており、今



は1人でも希望があると特別支援学級を開設するため、ここ数年慢性的な欠員が生じている。

**問** 小学校において外国語教育実施のための授業時数の調整など、対応に苦慮しているところがあるが実態はどうなっているのか。

**答** 英語の授業を3、4年生は年間35時間、5、6年生は70時間組み込まないといけないが、本市の小学校では今まで行事に要する時間を縮めたり、夏休みに実施することにより、授業時数は十分確保できている。

## 産業厚生

委員会

### ○議案第10号

枕崎市森林環境譲与  
税基金条例の制定に  
関する

（5分）

本件は、森林の有する公益的機能の維持増

進の重要性に鑑み、森林の整備及びその促進に関する施策の実施に要する費用の財源に充てるため、枕崎市森林環境譲与税基金を設置しようとするものです。

**問** 民有林で所有権の移転登記がなされていない土地の状況について

**答** 相続登記がされていない土地については、所有者自体も山の状況を把握していない方が相当いることから、今後は所有者不明の土地相続登記がされない土地などについて森林環境譲与税を活用して意向調査を行い、現状に合った林地台帳や森林情報を整備していきたいと考えている。

### ○議案第12号

枕崎市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

（7分）

本件は、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、連携施設の確保に係る経過措置の延長を行うほか、所要の改正をしようとするものです。

**問** 今回の条例改正で緩和の方向になり保育の質が低下するのではないか。

**答** 本市には、待機児童がなく、現在この条例の適用を受ける施設はない。

### ○議案第13号

枕崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

本件は、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、これに準じ、所要の改正をしようとするものです。

### ○議案第14号

枕崎市介護保険条例等の一部を改正する条例の制定について

本件は、令和元年度及び令和2年度における保険料率の特例を定めようとするものです。

**問** 保険料の軽減拡大による本市への影響額と財源確保について

**答** 影響額は2000万円程度の減で、その分を国が2分の1、市と県が4分の1の割合で負担するが、財源については交付税の単位費用にも算定される。

### ○議案第19号

塔切地区構造物撤去工事に関する調停の申立てについて

本件は、産業厚生委員会・総務文教委員会連合審査会を開催し、秘密会で審査いたしました。

## 予算特別

委員会

繰出金、小中学校空調設置事業などです。

■委員からの意見等

■予算特別委員会の審査の詳細については、ホームページに予算特別委員会記録を掲載していますので、ごらんください。

### ○議案第6号

令和元年度枕崎市一般会計補正予算（第2号）

今回の補正は、歳入歳出それぞれ1億670万円を追加し、予算総額を120億7680万円にしようとするもので、当初予算額より2・4%の伸びとなります。



火之神公園

### ○議案第7号

令和元年度枕崎市介護保険特別会計補正予算（第1号）

今回の補正は、歳入歳出それぞれ312万6000円を追加し、予算総額を26億931

7万4000円にしようとするもので、当初予算額より約0・1%の伸びとなります。

補正の内容は、介護保険システム改修312万6000円、介護予防・生活支援サービス事業費4万円の増と介護予防ケアマネジメント事業費4万円の減です。

○議案第8号  
令和元年度枕崎市公  
共下水道事業特別会  
計補正予算(第1号)

今回の補正は、歳入歳出それぞれ1731万4000円を追加し、総額を9億4446万5000円にしようとするもので、当初予算額に対し、1・9%の増となります。

補正の内容は、人事異動に伴う人件費の増額431万4000円及び下水道整備費の委託料の増額1300万円です。

さつま黒潮  
「きばらん海」  
枕崎港まつり

8月3日・4日、こども南薩摩最大の夏祭り「さつま黒潮『きばらん海』枕崎港まつり」が開催され、会場は延べ13万人の人出でにぎわいました。

議会も踊り連に参加するなど、皆さんと一緒に港まつりを楽しみました。



## 議会だより表紙の写真募集!

まくらざき市議会だよりは、年4回(6月・9月・1月・3月)発行しています。市議会報調査特別委員会では、より市民に親しまれる市議会だよりにするため、表紙の写真を次のとおり募集します。お気軽にご応募ください。

### ● 募集する写真

市内で撮影された四季折々の風景・まつり・学校行事・地域行事等の各種イベント

### ● 募集方法

住所・氏名・電話番号・撮影場所・撮影日時・写真のタイトルを記入の上、議会事務局へメール、または郵送もしくは持参してください。

### ● 応募上の条件

- 被写体が人物または個人の所有物である場合は、必ず被写体ご本人(未成年者の場合は保護者)または所有者の承諾を得てください。
- 採用作品の著作権は、市議会に帰属するものとします。
- ご応募いただいた写真等は原則返却いたしませんので、ご了承ください。

### ● 選考方法

市議会報調査特別委員会で決定し、掲載します。

### ● 応募の期限

- 1月号の締切⇒令和元年 11月15日ごろ
- 3月号の締切⇒令和2年 1月17日ごろ

※応募の詳細については、議会事務局へお問い合わせください。

### お問い合わせ

議会事務局(市議会報調査特別委員会)  
住所: 〒898-8501 枕崎市千代田町27  
電話: 0993-72-1111  
メール: giji3@city.makurazaki.lg.jp



# 議案と結果

## 令和元年第3回定例会

(全会一致で議決された案件)

| 番号     | 議案名等  | 議決結果 |
|--------|---|------|
| 議案第6号  | 令和元年度枕崎市一般会計補正予算(第2号)                                     | 可決   |
| 議案第8号  | 令和元年度枕崎市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)                              | 可決   |
| 議案第9号  | 枕崎市報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について                            | 可決   |
| 議案第12号 | 枕崎市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について           | 可決   |
| 議案第13号 | 枕崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について        | 可決   |
| 議案第15号 | 枕崎市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について                                | 可決   |
| 議案第17号 | 地域医療体制を検討する委員会のあり方に係る意見書                                  | 可決   |
| 議案第18号 | 訴訟上の和解について  | 可決   |
| 議案第19号 | 塔切地区構造物撤去工事に関する調停の申立てについて                                 | 可決   |
| 議案第20号 | 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書                             | 可決   |
| 陳情第1号  | 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるため、2020年度政府予算に係る意見書の提出を求める陳情 | 採択   |

(賛否が分かれた案件)

※賛成は○、反対は●、欠席は欠、除斥は除、退席は退、一は議長のため表決していない。

| 番号     | 議案名等                        | 議決結果 | 議員名(議席順) |                   |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |   |
|--------|-----------------------------|------|----------|-------------------|------|-----|------|------|------|------|------|------|-------|-----|------|------|---|
|        |                             |      | 中原重信     | 眞茅弘美              | 上迫正幸 | 沖園強 | 禰占通男 | 城森史明 | 豊留榮子 | 吉嶺周作 | 立石幸徳 | 下竹芳郎 | 永野慶一郎 | 東君子 | 清水和弘 | 吉松幸夫 |   |
| 議案第7号  | 令和元年度枕崎市介護保険特別会計補正予算(第1号)   | 可決   | —        | ○                 | ○    | ○   | ○    | ○    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ●    | ○    | ○ |
| 議案第10号 | 枕崎市森林環境譲与税基金条例の制定について       | 可決   | —        | ○                 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ●    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○    | ○    | ○ |
| 議案第11号 | 枕崎市税条例の一部を改正する条例の制定について     | 可決   | —        | ○                 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ●    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○    | ○    | ○ |
| 議案第14号 | 枕崎市介護保険条例等の一部を改正する条例の制定について | 可決   | —        | ○                 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ●    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○    | ○    | ○ |
| 議案第16号 | 監査委員の選任について                 | 同意   | —        | 無記名投票(賛成11票、反対1票) |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |   |

選挙ポスター掲示  
板について



東 君 子 議員

人もいた。

**問** 選挙ポスター掲示板は4月14日の1日だけ掲げてあったが、この日は、昼過ぎから天気が崩れて本降りとなり、結局、たくさんの市民がポスターを見る事ができなかったと聞いている。

4月14日夕方に無投票が決まったという連絡を受け、次の日の4月15日の昼ごろから、私のところに市民の方々から枕崎市議会議員の名前を教えてほしいという問い合わせが多数寄せられた。直接、私の事務所に来た方々の対応にも追われた。まだ掲示板がどこかに1個でも残っているのではと回ってみると、私を含め何

人もいた。4月15日の時点で、枕崎市議会議員の名前はまだホームページには載っていない。選挙公報も無投票ということとで発行されなかった。

**答** 4月15日は新聞の休刊日である。選挙ポスター掲示板も撤去され見ることができない。枕崎市議会議員は一体誰なのか、うわさがうわさを呼び全く関係のない方々の名前も取り沙汰された。

選挙ポスター掲示板を告示日の翌日に撤去したのはなぜか。  
**答** 公職選挙法第178条の2の規定により、選挙運動用のポスターを掲示した者は選挙期日後または無投票の場合は無投票の告示後、速やかに撤去しなければならない。そのようなことから、街の美観も含め道路交通上の安全面を考慮し、委託業者と協議の上、告示日の翌日から撤去に着手したものである。

**問** 無投票の場合も掲示板をしばらくの間、掲げている自治体もある。市民がもっと選挙に対して関心を持ってもらうために、市ができる対策はないのか。

**答** 選挙を身近に感じてもらうために、中学校の生徒会役員選挙の際には投票箱、記載台の貸し出し等を行い、市内の高等学校で模擬投票などの出前授業を実施し、選挙への関心、投票率の向上につなげていきたい。

**その他質問事項**  
・市が取り組む健康づくり対策について  
・市内の喫煙対策について

第2回枕崎国際芸術賞展に向けて



下 竹 芳 郎 議員

**問** リニューアルされた南浜館で第2回枕崎国際芸術賞展が開催されるが、意気込みは。

**答** 平成から令和へ、新たに芸術文化のまち枕崎を国内外に発信する絶好の機会と考える。審査員の千住博先生から、他の国際公募展と比較しても、かなりレベルの高い作品が集まっているとの評価をいただいた。

市民の方々の関心も高く、多くの方々の御協力、御支援をいただきながら、国内外に市制施行70周年を記念するイベントとして強くPRし、枕崎市の活性化の一助になるよう努力する。  
**問** アートミュージア

△拠点推進事業の期待される効果の中で、会期中の入館者目標を1万人と掲げているが、達成は可能か。

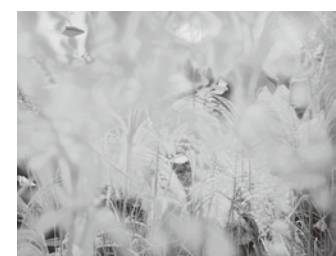
**答** 地域振興推進事業を確実に実施し、チケットの販売に力を入れ、開催を告知するポスターやチラシの配布、SNSの活用など広報に注力し、報道関係者と協力を密にして、1万人の達成目標に向けて官民一体となって取り組んでいる。

市長の進めるトップセールスについて

**問** 公約にトップセールスの積極展開とあるが、どのように取り組んでいるのか。

**答** 就任以来、県内外のイベント等に積極的に出向き、特産品のPRやイベントの周知などのセールス活動を行っている。

**問** あらゆる場所、場面、機会を通じて、またSNSも活用しながら市長みずから発信し、アピールすることが、枕崎市の情報発信につながるかと考えている。  
**答** 企業誘致については、どのように取り組んでいるのか。  
**答** さまざまな情報収集、情報発信を行う地道な努力の積み重ねが重要である。  
昨年、東京で開催された企業立地懇話会の場でも、参加企業に対して、積極的に企業誘致に向けた情報発信に取り組んでいる。



「雲隠れ1」



「雲隠れ2」

第2回枕崎国際芸術賞展大賞 金民玉 氏



人口減対策について



男 議員  
通 占 禰

**問** 次期総合戦略策定、子ども・子育て支援事業策定の進捗はどのような感じなのか。

**答** 国のまち・ひと・しごと創生基本方針の内容を見きわめた上で策定に着手し、今年度中に策定したい。昨年度、未就学児の保護者を対象に子ども・子育て支援に関するニーズ調査と、小学生の保護者を対象に子育て世代の生活状況等に関するアンケート調査を実施した。現在、その分析、次期計画の素案作成作業を進め、審議会・パブリックコメントを経て、来年3月までには策定の予定である。



**問** 5月に市民と市政を語る会が実施されている。子ども・子育て支援事業に関する市民からの要望・意見は。

**答** 学校の再編、働く場所がないこと、人口減少をどうやって解消するのか、子育て、教育に対する問題意識がかなり高いと感じた。

**問** 次期戦略策定事業は、何をメインに据えていくのか。

**答** 計画の主眼は、4つの柱として現計画に上げている、安定した雇用を創出する、新しい人の流れをつくる、

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる、時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携するである。

人口減少の緩和と、本市の持続可能なまちづくりを進める観点での施策が、総合戦略において重点的な課題となる。

**問** 幼保無償化法が成立し、3歳から5歳児は無料と。給食費は保護者負担。給食費無償化についての考えを伺いたい。

**答** 今後の方向についてはしっかりと研究して進めたい。



空き家の現状と対策について



男 議員  
清 水 和 弘

**問** 平成25年度の住宅・土地統計調査によると、枕崎市の空き家総数は2050戸、空き家率は約17%であった。現在の状況は。

**答** 倒壊の恐れのある利用不可能な空き家件数は、平成29年度57件、30年度52件である。

**問** 利用不可能と判定された家屋に対する対応について

**答** 危険空き家と判断された場合、指導、助言、勧告の形をとっており、市外の方には、現況の写真を添付し、適正な管理をお願いすることにしている。

**問** 利用不可能な53件に倉庫など含まれているのか。倉庫部分で屋根の落ちた建物もある

**答** が、調べているのか。倉庫は含まれていない。また、倉庫については把握できていない。

**問** 平成28年度に調査し、利用不可能と判定された家屋53件について、地域別にはどのような状況か。

**答** 平成30年度では、金山地区15件、桜山地区10件、立神地区5件、枕崎地区14件、別府地区8件の52件である。

**問** 空き家情報登録制度について、現在、市内に事業所を有し、市長から協力依頼を承諾し、仲介不動産業として登録したものとある。

市外の不動産仲介業者に協力を依頼しない理由について

**答** 空き家バンクに登録する物件は本市に存在する物件であり、それを取り扱っている市内業者に協力をお願いしている。

**問** 本市の空き家実態調査で、売却・賃貸の期待性が低い件数32

2件の地域別状況について

**答** 金山・桜山地区77件、立神地区38件、枕崎地区37件、別府地区170件である。

**問** 空家等対策推進に関する特別措置による財政支援について

**答** 危険空家等解体撤去事業補助金30万円を限度とし交付。社会資本整備総合交付金として、事業主体が民間の場合、国、地方公共団体が3分の1ずつ助成し、地方公共団体の助成分3分の1の半分を国が特別交付税で措置をする。



「高血圧ゼロの街 枕崎プロジェクト」について



徳島県議員 立石 幸一

**問** 40年前の市制施行30周年のとき、枕崎市民憲章が制定された。最初の項目は、「わたしたちは、心もからだも健康な市民になります」というものである。現在の本市の医療実態を考え、高血圧対策事業を実施する意義は何か。

**答** 本市は以前から、脳血管疾患の死亡率が高い。脳卒中対策事業を取り組んだが、健康に無関心な市民への対策が課題として残った。このような状況を踏まえ、多くの市民が参加できる事業として、血圧測定をプロジェクト1年目となる今年度取り組む。

新学習指導要領について

**問** 本市の教育は、現在、市内外から高い評価を受けていると感じる。枕崎市の教育を誇りにできる「教育文化のまちづくり」のため、次の学習指導要領改訂に向けて何を重点的に取り組んでいるのか。

**答** 新学習指導要領では、主体的・対話的で深い学びの観点から、教師主導の学習から子供主体の学習が求められている。教師の授業力向上を図るため研究授業や校内研修、市教科部会等を実施している。

新たに必修化となるプログラミング教育、小学校外国語活動、外国語科や特別の教科・道徳を重点に取り組んでいる。

県総合教育センターの移動講座や市主催の英語に関する研修会を実施し、教師の資質向上を図っていく。

「行財政改革推進計画」における、会計年度任用職員制度について

**問** 来年度から実施される会計年度任用職員制度は、臨時職員や非常勤職員に期末手当や諸手当が支給されることにより、本市の財政負担はふえることになるが、行革との関連はどうなるのか。

**答** 本市においては、平成30年4月1日現在の状況で、臨時職員14人、特別職の非常勤職員69人で、平成30年度の報酬及び賃金は約1億円の見込みである。会計年度任用職員に移行した場合、現在の給与水準は維持されるので、それに加えて期末手当や社会保険料等の追加の財政負担が生じる。

県総合教育センターの移動講座や市主催の英語に関する研修会を実施し、教師の資質向上を図っていく。

県総合教育センターの移動講座や市主催の英語に関する研修会を実施し、教師の資質向上を図っていく。

ごみ処理について



議員 永野 慶一郎

**問** 南さつま市に建設される新ごみ処理場が供用開始される予定の令和6年4月以降、ごみの持ち込みについて本市ではどのような対応をするのか。

**答** 内鍋清掃センターの閉鎖に伴い、一般家庭ごみを直接搬入できない中継施設として、仮置き場の設置が必要であると考えている。

内鍋清掃センター

**問** 新ごみ処理施設が遠隔地になることにより輸送等の問題も考えられるが、現在、週3回ある燃えるごみの収集が、回数が週2回に減ったりするのではないかと心配の声も聞かれるが、どのような対応を考えているのか。

**答** 新しいごみ処理施設が広域化されることにより、収集ごみの長距離輸送やごみの直接搬入など、市民の利便性が低下しないための施策は必要となる。

**問** 多くの課題解決に取り組む上で、本市のごみの減量化は喫緊の課題であり、ごみの減量化やリサイクル率向上に努めていく。

**問** 新ごみ処理場にしてもそうだが、し尿処理場も南さつま市に建設されている。広域行政のあり方について、本市としてはどのように考えているのか。

**答** 広域行政において本市のあり方は、本市の主張をしっかりと伝えることが非常に大事と

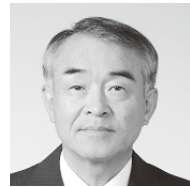
**その他質問事項**

- ・電動アシスト自転車利用状況について
- ・新たな電動アシスト自転車での観光周遊ルートづくりについて





財政改善と人口増・6次産業化の推進について



■ ■ ■  
城 森 史 明 議員  
■ ■ ■

**問** 過去8年間、本市財政は最悪の状況から改善が進められ、将来負担比率、基金残高、実質公債費比率等は実用上支障のない領域まで改善されてきた。

**答** しかしながら、経常収支比率はほとんど改善されていない。経常収支比率は、比率が高いほど財政の硬直化が進んでいるという意味である。改善が進まない理由は何か。

**問** 人件費の適正化による、今後の人件費の

削減はどのようになるのか。

**答** 現在の一般会計の平成30年4月1日現在の職員数は、259人であり、3年後は254人とする計画で、財政効果は5124万円と見込んでいる。

**問** 経常収支比率改善のために、ふるさと納税の活用はできないのか。

**答** ふるさと応援基金を経常経費に充当することにより、経常経費充当一般財源が減少するので、経常収支比率の減に寄与していると考えている。



**問** 本年度の事業に

「枕崎市移住者住宅確保支援補助金」制度が新設されたが、移住者の対象がUターン者のみである。

Uターン者も移住・定住支援政策の対象とすべきではないか。

**答** 限られた財源の中で、効果がより明確にあらわれるUターン者に手厚い支援をすることで対象を限定した。

**問** 本市の農業の活性化のために、6次産業化の推進は欠かせない。そのために妙見センタ一の設備を充実させる必要があると思うが、どのように考えているか。

**答** 利用者や生産者団体の意見を聞きながら一緒に研究していきたい。

その他質問事項

・桜山中学校グラウンドの排水対策について

就学援助制度、子供の医療費無料化について



■ ■ ■  
豊 留 榮 子 議員  
■ ■ ■

認定をしている。認定時期や認定方法について、さらに研究を進め来年度予算に計上し、令和3年度の新入学児童への支給に向けた検討を行っている。

**問** 小中学生を対象にした就学援助制度は、大事な子育て支援策である。入学準備にかかる費用が、ランドセル5万、机・椅子4万、制服に体操着、白い靴などに4万、さらに算数セット2万で、15万円になったという。本市に住民票があれば実施できるのではないかと、1年でも早く、実行できないものか。

**答** 予算計上の関係もあり、申請時期をいつにしていくなのか、周知の漏れがないように手続を研究している。

**問** 子供の医療費無料化は、中学校卒業まで実現しているが、病院の窓口での無料化は、所得の低い方に限りセブ歳から未就学児まで

となっている。

今後、高校卒業まで対象年齢を引き上げ、また現物給付の実施枠を引き上げることができないか。

**答** 高校卒業まで拡大すると毎年少なくともさらに1000万から1500万程度の財源が必要となる。現物給付の拡大は、あくまでも県の制度として、今後とも市長会等を通じて、対象拡大について要請していきたい。

その他質問事項

・会計年度任用職員制度について  
・学校給食費の無償化について



# 市民と市議会との意見交換会のお知らせ

皆さんの御意見をお聞かせください

市議会では、市民の皆さんの声を反映させる開かれた議会に努め、市勢の発展と住民福祉の向上を目指しております。この目的を実現していくため、今年も「市民と市議会との意見交換会」を開催します。

市民の皆さんのご参加をお待ちしております。

◎ **テーマ**

**枕崎の人口減少、少子化問題について**

～未来ある子供たちのために何が出来るか～

**開催日時**

**10月4日[金] 午後7時から**

**開催場所**

**市民会館 [第1会議室]**

※午後8時30分ごろまでを予定しています。

市民の方はどなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。



## 全国市議会議長会表彰

去る6月11日、東京で開催された全国市議会議長会第95回定期総会において、中原重信議長は正副議長4年以上表彰を受けられました。

## 編集後記

少子高齢化を語る前に、今の若者たちの現状を国はどれだけ把握しているのか。

結婚や子供のことを考えない若者はいないと思う。日々の生活に追われ、老後の年金問題など不安がいっぱいの中、夢を抱き必死に生きようとしている。日本人の平均寿命も延びた。つまりいたり立ち止まる時間はたっぴりある。

私もまた批判される側に立った。未来ある子供たちのために、市民の思いを議会に運び続けてまいります。

(東君子)

### 議会報調査特別委員会

委員長 眞茅弘美  
副委員長 東君子  
委員 上占通男  
委員 城迫正幸  
委員 永野慶一郎